

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
外国語	論理表現Ⅱ	2	2年 普通科 プログレッシブ	必修	be English Logic and ExpressionⅡ Clear いづな書店	

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次に学習した単語や基本的な文法事項をもとに、日常的・社会的場面など様々な状況に応じて他者と英語でコミュニケーションをとることができるよう、思考力・判断力・表現力を養う。 ・身につけた技能を用い、様々な状況に応じて適切な手法を交えながら他者と話したり、他者へ向けて発表したりすることができる。(話すこと[やりとり・発表]) ・学習事項を踏まえ、書き言葉で自分の意見を他者に発信することができる。(書くこと)
評価の観点 評価規準	「知識・技能」 <ul style="list-style-type: none"> ・各単元における文法事項を理解している。 ・学習した表現方法や文法を適切に用いることができる。 ・学習内容をもとに、日常生活や社会で起こっていることに関して聴き手を意識して自分の言葉で相手に伝える技術が身につけている。 ・伝えたいことを相手に伝えられる語彙力が身につけている。
	「思考・判断・表現」 <ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じて書き言葉や話し言葉を適切に用い、読み手や聴き手を意識した表現で相手に伝えている。 ・様々な場面に合わせて必要な情報を整理し、論理的に表現している。 ・他者とのやりとりにおいて、相手の発言を理解した上で考え、発信することができる。
	「主体的に学習に取り組む態度」 <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動において積極的に相手を理解しようとする姿勢が見られる。 ・自分の持ち合わせる語彙で相手に伝えようとする姿勢が見られる。 ・ペア・グループワークの場で積極的に活動している。
評価の方法	「知識・技能」 定期考査における基本問題や小テストで評価する。
	「思考・判断・表現」 定期考査やLesson毎に行うエッセイ課題、簡単なスピーキング課題で評価する。
	「主体的に学習に取り組む態度」 ペア活動やグループ活動などの授業への取り組みや、ライティングをもとに行うスピーキング活動への参加度などを相互的に評価する。

学期	学習計画および内容
1 学期	Introduction「論理的に考える」ためのウォーミングアップ 1st Zone「自分自身について話す」 Lesson1(現在形・過去形、完了形、未来を表す表現)～ Lesson 3(助動詞) 中間テスト
	2nd Zone「社会との交流」 Lesson 4(形容詞・分詞)～ Lesson 6(関係詞) 期末テスト
2 学期	3rd Zone「人の「こころ」のはたらき」 Lesson7(副詞)～ Lesson9(副詞節) 中間テスト
	4th Zone「グローバル化とアイデンティティ」 Lesson10(比較級・最上級)～ Lesson 12(時制の一致、話法) 期末テスト
3 学期	5th Zone「持続可能な社会に向けて」 Lesson13(様々な表現)～ Lesson15(受動態を用いた表現) 学年末テスト

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	
---------------------------	--